様式６号の９

記入例

※整理番号
※受付年月日　令和　・　・

（申）

監護相当・生計費の負担についての確認書

私は、以下に記載する者（注1）について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な[illegible]（注2）を下記のとおり申し立てます。
申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注1　18歳に達する日以後の最初の３月31日を経過した後から22歳に達する日以後の最初の３月31日までの間にある
注2　当該者が申立人（請求者・受給者）の収入により日常生活上の全部又は一部を営んでおり、かつ、これを欠く

記

学生でなくても「監護相当」と「生計費負担」がある場合は、対象になります。
婚姻をしている場合や子がいる場合は、お問い合わせください。

	ふりがな 氏名	生年月日	住所			
1	のだ いちろう 野田　一郎	平成・令和 17年5月1日	野田市鶴奉7番地の1			
	個人番号	続柄	職業等（いずれかに○）※	通学先（学生の場合のみ）	卒業予定時期（学生の場合のみ）	申立人による監護相当の状況（いずれかに○）	申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○）
	3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	子	（学生）・無職・その他	○○大学	令和 8年3月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（　　）	（1）生活費（食費、家賃等） （2）学費 3.その他（　　）
2	ふりがな 氏名	生年月日	住所			
		平成・令和 年 月 日				
	個人番号	続柄	職業等（いずれかに○）※	通学先（学生の場合のみ）	卒業予定時期（学生の場合のみ）	申立人による監護相当の状況（いずれかに○）	申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○）
			学生・無職・その他		令和 年 月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（　　）	1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（　　）
3	ふりがな 氏名	生年月日	住所			
		平成・令和 年 月 日				
	個人番号	続柄	職業等（いずれかに○）※	通学先（学生の場合のみ）	卒業予定時期（学生の場合のみ）	申立人による監護相当の状況（いずれかに○）	申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○）
			学生・無職・その他		令和 年 月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（　　）	1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（　　）

「監護相当」と「生計費負担」の両方について、該当の項目に○をつけてください。
どちらか片方でも○の記載がないと、第3子加算の対象になりません。

本書類は、18歳年度末から22歳年度末までの子と高校生年代までの児童の合計が3人以上となる場合に、18歳年度末から22歳年度末までの子について記入し提出が必要です。
※18歳年度末から22歳年度末までの子がいない場合や、子どもの人数が2人以下の場合は提出は不要です。

※　学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和　６　年 10 月　１　日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)
住所　　野田市鶴奉7番地の1
氏名　　野田　太郎

◎　裏面の注意をよく読んでから記入してください。